

2020年度ふじのくに多文化共生推進基本計画 進捗評価

1 評価の概要

「ふじのくに多文化共生推進基本計画（以下、基本計画）」の進捗の指標として設定されている数値目標について、県総合計画の評価手法に準じて評価を行う。（2020年3月末時点）

2 総合評価

2019年度は、「静岡県多文化共生総合相談センター かめりあ」の設置運営、外国人の子どもの不就学解消のための実態調査や外国人の子ども支援員の養成、支援関係者ネットワーク会議の開催、「富士山やさしい日本語化作戦」の実施、災害時多言語支援センターの訓練等の取組を行った。

成果指標は、6指標全項目がB以上であり、目標達成に向けて順調に推移している。活動指標は、12指標のうち8項目が○以上となり、約7割が順調に進捗しているが、4項目が●となっており、なお一層の努力が必要である。

3 「施策の方向性」別の評価

(1) 成果指標

項目	目標値以上	A	B	C	基準値以下
誰もが理解しあい安心して暮らせる地域づくり 1 多文化共生意識の定着 2 危機管理対策の推進 3 防犯・交通安全対策の推進	4	—	—	—	—
誰もが快適に暮らせる地域づくり 4 外国人県民のコミュニケーション支援 5 居住・医療・保健・福祉など生活環境全般の充実 6 外国人の子どもの教育環境の整備	—	—	1	—	—
誰もが活躍できる地域づくり 7 雇用・就労環境の整備による雇用安定 8 外国人県民が活躍できる場づくり	—	—	1	—	—
計	4	—	2	—	—

■ 成果指標の達成状況区分

評価区分	判断基準
目標値以上	「現状値」が「目標値」以上のもの
A	「現状値」が「期待値」の推移の+30%超え～「目標値」未満のもの
B	「現状値」が「期待値」の推移の±30%の範囲内のもの
C	「現状値」が「期待値」の推移の-30%未満～「基準値」超えのもの
基準値以下	「現状値」が「基準値」以下のもの

(2) 活動指標

項目	◎	○	●
誰もが理解しあい安心して暮らせる地域づくり 1 多文化共生意識の定着 2 危機管理対策の推進 3 防犯・交通安全対策の推進	1	2	—
誰もが快適に暮らせる地域づくり 4 外国人県民のコミュニケーション支援 5 居住・医療・保健・福祉など生活環境全般の充実 6 外国人の子どもの教育環境の整備	—	2	2
誰もが活躍できる地域づくり 7 雇用・就労環境の整備による雇用安定 8 外国人県民が活躍できる場づくり	2	1	2
計	3	5	4

■ 活動指標の達成状況区分

評価区分	判断基準	
	数値目標	維持目標
◎	「現状値」が「期待値」の推移の+30%超えのもの	「現状値」が「目標値」の115%以上のもの
○	「現状値」が「期待値」の推移の±30%の範囲内のもの	「現状値」が「目標値」の85%以上115%未満のもの
●	「現状値」が「期待値」の推移の-30%未満のもの	「現状値」が「目標値」の85%未満のもの

4 活動指標の見直し

活動指標の「県、市町の各種審議会等に参加する外国人県民の数」を「外国人県民からの意見を聴取する場を設けている市町の数」に変更する。

区分	内容		
現行指標	県、市町の各種審議会等に参加する外国人県民の数		
	基準値	目標値	現状値
	53人（2016年度）	75人（2021年度）	59人（2019年度）
新指標	外国人県民からの意見を聴取する場を設けている市町の数		
	基準値	目標値	
	7市町*1（2019年度）	13市町*2（2021年度）	
	*1 静岡市、浜松市、富士市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市 *2 外国人住民が2000人以上の市町 静岡市、浜松市、富士市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、沼津市、富士宮市、焼津市、御殿場市、菊川市、牧之原市		